

各学部室の 進路指導 方針・目標	興味関心の広がり と 基礎的生活習慣の定着を目指す。		社会性・職業観の育成を目指す。			問題解決力と職業スキルの育成および進路決定を目指す。		
	小学部		中学部			高等部		
	低学年	高学年	1年	2年	3年	1年	2年	3年
就労準備性 ピラミッドの項目	・遊びや学習に興味、関心をもつ。 ・身の回りのことなど、自分でできることを増やす。	・遊びや学習に意欲的に取り組む。 ・身の回りのことなどに、自分から取り組む。	・自分の役割を果たし、作業を通して達成感を得る。 ・将来に関して意識を高める。	・作業に見通しをもって活動する。 ・自分の進路について関心を持つ。	・自己理解を通して社会生活に必要な知識、技能を身に付ける。 ・進学先を選び決定する。	・働くことへの意欲、関心を高める。 ・職業観の形成に向け、基本的な作業態度を確立する。	・働く体験を通して、意欲や関心を高め、作業技能の向上を図るとともに進路選択に向けた力を育てる。	・卒業後の進路を決める。 ・職業的自立に向けた態度と技能の定着を図る。 ・卒業後の生活設計を考える。
1 健康・病気 体調管理 ①管理 食事 体調不良時の対処（通院者：定期的な外来通院・服薬管理） 自分の障害・症状の理解 ②発信 援助の要請（SOS発信）	重点目標 ①家族以外の集団の中でも、食事がとれる。 ①身体に触れられることに慣れる。 ②困っていることに気が付く。	①様々な食材にふれたり、食べたりする。 ①定期的な検診や通院に慣れる。 ②困った時に周囲の人に伝える。	①自分の体調の変化に気づく。	①②自分なりに不調や痛み等や自分の体調に応じて休憩の意思を伝えようとする。	①②自己の不調や痛み等や体調に応じて休憩等の意思を伝える。	①栄養や服薬の理解と自己管理能力を身に付ける。 ②相談できる人を見つけ、方法や流れを理解する。	①栄養や服薬の理解と自己管理能力を高める。 ②身近な人へ相談ができる。	①就労に向けた自己管理能力や健康維持力の向上を図る。 ②多様な人へ相談できるようになる。
系統表との関連	A 1: ADL〈食事〈場・内容・用具・マナー等〉〉 C 15: 保健 健康に必要な事柄（うがい・手洗い・身体計測）		C 15: 保健 健康・安全に関する事柄（病気・怪我、食事・休養など） J 46: 職業・家庭〈衣食住（食事・栄養・調理）〉			C 15: 保健 健康・安全に関する項目（飲酒・喫煙、心身の発達、相談、ストレスなど） D 19: 国語〈話す（表現、話題の設定、内容の把握）〉 J 46: 職業生活〈衣食住（食事の役割・調理）〉		
2 生活のリズム 日常生活 ①生活 起床 生活リズム ②管理 身だしなみ 金銭管理 ③社会 社会性 （生活のルールを守る）	重点目標 ①決まった時間に起きる。 ②身の回りの基本的なことを大人と一緒に行う。 ③集団の中のルールを知る。	①身の回りの基本的なことを大人の支援を受けて行う。 ②睡眠と食事のリズムを整える。 ③ルールを守り活動に参加する。	①③全体の流れに沿って活動をする。 ①②身の回りの基本的なことを大人の支援を受けて行う。	①③時間を意識して活動に参加する。 ①②身の回りの基本的なことをなるべく自分で行う。	①③時間を守って活動に参加する。 ①②身の回りの基本的なことを自分で行う。 ③公共交通機関や公共施設を利用する。	①②働く上での時間管理、身だしなみ、荷物管理等を習慣化する。 ③公共交通機関をスムーズに利用する。	①②働く上での時間管理、身だしなみ、荷物管理等を実践する。	①②働く上での時間管理、身だしなみ、荷物管理等を実践し、改善する。 ③目的に応じて公共施設を利用する。
系統表との関連	A 3: 生活〈清潔（衣服の汚れ・整容）〉 A 4: 生活〈整理（身の回りの整理）〉 A 5: 生活〈身なり（衣服・靴下・靴の着脱・身だしなみ・TPO）〉 E 27: 算数・数学〈測定（時刻や時間）〉 E 30: 生活〈金銭の扱い（買い物）〉 I 39: 生活（社会分野）〈社会の仕組み（家族・近所・学校・店・社会）〉		E 27: 算数・数学〈測定（時刻や時間）〉 E 30: 生活〈金銭の扱い（買い物・自動販売機）〉 I 39: 生活（社会分野）〈社会の仕組み（公共施設・交通機関の利用）〉 I 40: 社会①社会生活での決まり J 46: 職業・家庭〈衣食住（衣服の着用と手入れ）〉			I 39: 生活（社会分野）〈社会の仕組み（公共施設・交通機関の利用）〉 I 40: 社会①公共施設と制度 J 46: 職業生活〈衣食住（衣服の着用と手入れ）〉 J 47: 職業・家庭〈消費生活（身近な消費生活）〉		
3 対人技能 ①コミュニケーション あいさつ 会話 言葉づかい 非言語 コミュニケーション ②協力 協調性 共同作業 ③気持ち 感情のコントロール	重点目標 ①自分なりの方法で挨拶したり要求を伝えたりする。 ③時間をかけ気持ちを落ち着ける経験を積む。	①簡単な挨拶や自分なりの方法で要求を伝える。 ③場面等を変え落ち着けるようになる。	①身近な他者とやりとりをして関わられるようになる。 ②③身近な他者と協力して活動をする。	①他者と簡単なやりとりをして関わられるようになる。 ②③他者と協力して活動をする。	①慣れない相手ともやりとりをして関わられるようになる。 ②③第三者の関りがなくても他者と協力して活動する。	①職場を意識した言葉遣いや態度を身に付ける。 ③感情を安定させる方法を身に付ける。	①コミュニケーションをとりながら自己の役割を果たす。 ②他者と協働作業を遂行する。	①②職場での円滑なコミュニケーションを通して他者と協働しながら作業目標を達成する。
系統表との関連	B 8: 活動〈遊び（社会的遊び）〉 D 18: 国語〈聞く（言葉の動き）〉 D 19: 国語〈話す（表現）〉 K 48: 対人関係〈人との関わり（自分自身と家族・情動の表出）〉 K 49: 対人関係〈役割（集団）〉		D 18: 国語〈聞く（5W1H・メモ）〉 D 19: 国語〈話す（5W1H・言葉遣いなど）〉 I 40: 社会①集団生活での役割 K 48: 対人関係〈人との関わり（身近な人との関わり・気持ちを伝える対応）〉 K 49: 対人関係〈役割（地域行事・共同作業・役割分担）〉			D 19: 国語〈話す（言葉遣い・電話）〉 J 42: 職業・家庭〈職業生活（職業生活に必要な態度：協力・役割）〉 K 48: 対人関係〈人との関わり（身近な人との関わり）〉		
4 基本的労働習慣 ①意欲 一般就労の意欲 作業意欲、持続力 ②ルール 働く場のルール理解 仕事の報告 欠勤時の連絡 出勤状況（安定出勤） ③安全 危険への対処	重点目標 ②机上での活動に慣れる。 ③危険な物や場所を知る。	①活動に集中する時間を延ばす。 ③危険な物や場所を避ける。	①作業の手順を理解し、一定時間集中して作業する。 ②③作業でのルールやマナー、態度を意識する。	①見通しを意識し、集中して作業に取り組む時間を延ばす。 ②③社会でのルールやマナー、態度を目標に設定する。	①②作業の見通しを立てて、責任を持って最後まで作業を完遂する。 ①③目標に対する評価を意識し、改善しようとする。	①社会参加に向けて自己理解と働く力を育てる。 ②職場でのルール（報連相）を身に付ける。	①作業に関する自己理解（得意・苦手）を深化する。 ③安全に配慮し、怪我無く作業を遂行する。	①進路を決定する。 ②③安定した労働習慣（ルール・安全など）を身に付け、行動する。
系統表との関連	B 6: 活動〈安全（危険防止・交通安全）〉 B 7: 活動〈日課（日課・予定）〉 G 33: 図工・美術〈表現：かく遊び・つくる遊び〉 I 38: 生活（社会分野）〈きまり（学校・日常生活の決まり・マナー）〉		I 40: 社会①災害や事故への対処 J 42: 職業・家庭〈職業生活（働くことの意味）〉			I 40: 社会①（社会参加ときまり） J 41: 社会②産業と生活（需要と供給、販売） J 42: 職業・家庭〈職業生活（働くことの意味：目的・達成感）（職業生活に必要な技能及び態度：基本知識・健康管理・持続力・集中力・安全・材料や道具の扱い）〉 J 43: 職業・家庭〈情報機器の活用〉		
5 職業適性 ①責任 就労能力の自覚 （作業適性・量） ②能力・スキル 作業速度 能率の向上 指示理解 作業の正確性 作業環境の変化への対応	重点目標 ①様々なことや物に興味をもつ。 ②簡単な指示を聞き、行動に移すことができる。	①好きなこと、得意なことを見つける。 ②提示された簡単な手順を守る。	①職業の存在を知る。 ②提示された手順を守って作業をする。	①色々な職業を知り働くことを意識する。 ②指示を受けてなるべく正確に作業する。	①働くことや高等部、高等部卒業後の生活について理解を深める。 ②指示を受けて正確に作業する。	①②様々な作業に挑戦し、自身の力量を知る。 ②指示や助言を受けて適切に行動する。	①主体的に作業に取り組み、集中力と持続力を伸ばす。 ②職業体験の幅を広げ、実務経験を積む。	①②作業での振り返りを生かし、改善する。 ②作業スキルの強化、向上を図り、応用力を身に付ける。
系統表との関連	B 8: 活動〈遊び（一人遊び）〉 B 9: 活動〈手伝い・仕事（手伝い・戸締りなど）〉 E 25: 算数・数学〈図形①（ものの種類や分類・整理、身の回りにあるものの形）〉		B 9: 活動〈手伝い・仕事（手伝い・掃除・準備や片付けなど）〉 J 42: 職業・家庭〈職業生活（職業生活に必要な技能及び態度）〉 J 44: 職業・家庭〈実習（職場見学・進路）〉			D 16: 国語〈読む（考えの形成・読み）〉 17: 国語〈書く（メモ、内容の把握）〉 18: 国語〈聞く（内容の把握）〉 J 42: 職業・家庭〈職業生活（職業生活に必要な技能及び態度：責任感・質・量・スピード・体力など）〉 J 44: 職業・家庭〈実習（職場見学・進路）〉 J 42: 職業・家庭（高） J 43: 職業・家庭〈情報機器の活用（高）〉 J 42: 職業・家庭（高）		
土台となる体力全般	C 11: 体育〈体づくり〉		C 11: 体育〈体づくり〉			C 11: 体育〈体づくり〉		